

ともえ 2040

発行：みよし学園コミュニティ・スクール
(事務局：市立三次中学校)

令和5年9月1日
No. 42

第22回 三次地区 盆おどり大会 盛り上がりました！！ ～三次どんちゃん(三次小)，よさこいソーラン(三次中)披露～

8月15日(火)に、第22回三次地区盆踊り大会が6年ぶりに開催されました。あいにくの雨模様で体育館での開催でしたが、三次小学校校舎最後の夏を心に残そうと多くの皆さんが集い、最高に盛り上がりました。

開会式のアトラクションで、三次小学校2・3・4・5年生有志による「三次どんちゃん」、三次中学校3年生有志による「よさこいソーラン」を披露することが出来ました。

「三次どんちゃん」は、昨年度からコミュニティ・スクールの取組の一環として三次太鼓の皆様にご指導をいただいております。大勢の人の前で緊張しましたが、元気よく演舞を披露することが出来ました。児童を代表しての長岡朋希さんの挨拶も大変立派でした。

「よさこいソーラン」は、例年3年生が三次中学校伝統の「三中ソーラン」として、運動会で披露し、上級生から下級生へと引き継がれてきたものです。当日は、この伝統に加え、3年生有志による個性を十分に発揮した元気のよい舞を、自らが楽しみながら表現することが出来ました。

この児童・生徒の舞に対して地域の多くの方から、とてもよかった、かっこよかったとたくさんのお褒めの言葉を頂きました。自治連合会会長さんからも、“おかげで地域が若返った、ありがとう”と言ってもらえました。

中学生は、その後の盆踊りにも最後まで参加し、年配の方と一緒に踊ってとても楽しんでいました。生徒は親しみをもって接してくれたと、後日温かいメッセージもいただきました。



地域とともにある学校：河内小学校2023年の夏

「かっぱ道場：いかだ下りに挑戦！」

毎年恒例の「いかだ下り」を7月27日に実施しました。前日の午後、地域の方々にご指導いただきながら大型車のタイヤのチューブとコンパネでいかだを製作。あっという間に立派ないかだが出来ました。

いよいよいかだ下り当日。学校の前の西城川の土手には地域や保護者の皆さんでいっぱい。いかだ下りが安全に実施できるようあたたかく見守っていただきました。

5・6年生7名はライフジャケットを着ていざ川の中へ。いかだに乗る前に、ライフジャケットを着て浮く練習や川の中での歩き方などを体験しました。そしていよいよいかだに乗船。地域の方の手慣れた舵取りのもと、いかだ下りを楽しみました。水難事故が多い世の中ですが、実際に川に入って自分の体で体験することが大事だと地域の方々があえて体験をさせてくださいました。地域の方々の協力があってこそできる体験だと感じました。



「河内地区慰霊祭」「平和記念式典」に参加しました

4月から穴笠の坂居君枝さんにご指導いただきながら心を込めて育ててきた「平和菊」をもって、8月4日は「河内地区慰霊祭」に、6日は広島平和公園で開催された「令和5年度平和記念式典」に参加しました。4日の朝、坂居さんと一緒に菊の摘み取りをして、束ねて献花用の菊の束を作り、それを持って参列しました。

平和記念式典には4年ぶりの参加でした。5・6年生7名が代表で参加し、記念式典の後、原爆慰霊碑に献花しました。日本の方々だけでなく海外からの参列者もとても多く、戦争や平和への関心度が高いことに驚きました。子ども達は、平和菊に「世界平和」の気持ちを込めて献花しました。



「ともえ 2040」へのご意見やご感想、子育てやまちづくりに関するご意見等を自由にお寄せください。

【問い合わせ・意見送付先】市立三次中学校 TEL 0824-62-2896 FAX 0824-62-2899

E-mail miyoshi-j@school.miyoshi.hiroshima.jp